

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	当ファンド (毎月分配型) (年2回決算型)	平成25年3月8日～ 平成35年2月20日まで
	当ファンド (3ヵ月決算型)	平成25年7月19日～ 平成35年2月20日まで
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	(毎月分配型)	原則として毎月20日。
	(3ヵ月決算型)	原則として毎年2月、5月、8月および11月の各20日。
	(年2回決算型)	原則として毎年2月20日および8月20日。
	上記各ファンドの決算日（休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

LM・アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型) (3ヵ月決算型)(年2回決算型)

運用報告書

(毎月分配型)

第13期 決算日 2014年3月20日

第14期 決算日 2014年4月21日

第15期 決算日 2014年5月20日

第16期 決算日 2014年6月20日

第17期 決算日 2014年7月22日

第18期 決算日 2014年8月20日

(3ヵ月決算型)

第4期 決算日 2014年5月20日

第5期 決算日 2014年8月20日

(年2回決算型)

第3期 決算日 2014年8月20日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）（3ヵ月決算型）（年2回決算型）」は、2014年8月20日に決算を行いましたので、各期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

■ 設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰	落 率	株 式	投資証券	MLP(※)	純 資 産	
		円			円		%	%	組入比率	組入比率	組入比率	総 額
第1作成期	(設定日) 2013年3月8日	10,000			円		—	—	—	—	—	百万円 7,244
	1期(2013年3月21日)	10,197			—		2.0	46.7	10.1	39.1	12,527	
	2期(2013年4月22日)	10,803			—		5.9	48.4	8.3	40.5	26,258	
	3期(2013年5月20日)	11,576			—		7.2	48.1	8.7	40.5	36,023	
	4期(2013年6月20日)	10,480			50		△9.0	50.4	8.8	38.9	41,127	
	5期(2013年7月22日)	11,119			50		6.6	51.3	8.9	38.5	47,261	
第2作成期	6期(2013年8月20日)	10,483			50		△5.3	51.7	7.8	38.5	47,213	
	7期(2013年9月20日)	10,971			50		5.1	53.9	9.0	36.5	52,687	
	8期(2013年10月21日)	10,820			50		△0.9	53.5	9.3	36.2	52,848	
	9期(2013年11月20日)	11,186			50		3.8	54.3	8.9	36.0	53,549	
	10期(2013年12月20日)	11,584			50		4.0	52.5	9.0	36.7	49,470	
	11期(2014年1月20日)	11,670			50		1.2	52.9	9.3	37.8	49,455	
第3作成期	12期(2014年2月20日)	11,514			50		△0.9	53.2	9.5	37.2	48,306	
	13期(2014年3月20日)	11,512			50		0.4	54.4	9.1	36.8	46,467	
	14期(2014年4月21日)	11,666			50		1.8	54.2	8.9	37.1	46,296	
	15期(2014年5月20日)	11,581			50		△0.3	53.5	9.1	37.1	46,010	
	16期(2014年6月20日)	11,995			50		4.0	54.5	9.2	38.8	46,535	
	17期(2014年7月22日)	11,970			70		0.4	53.6	8.8	37.7	45,057	
	18期(2014年8月20日)	12,048			70		1.2	52.3	8.6	38.5	45,838	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注5) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注6) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマークと比較していません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

■過去6ヵ月間の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準価額	株 式 投 資 証 券 M L P (※)			
			騰 落 率	組 入 比 率	組 入 比 率	組 入 比 率
第13期	(期 首) 2014年2月20日	円 11,514	% —	% 53.2	% 9.5	% 37.2
	2月末	11,486	△0.2	53.9	9.5	36.4
	(期 末) 2014年3月20日	11,562	0.4	54.4	9.1	36.8
第14期	(期 首) 2014年3月20日	11,512	—	54.4	9.1	36.8
	3月末	11,642	1.1	54.3	9.1	36.4
	(期 末) 2014年4月21日	11,716	1.8	54.2	8.9	37.1
第15期	(期 首) 2014年4月21日	11,666	—	54.2	8.9	37.1
	4月末	11,722	0.5	53.9	8.9	36.7
	(期 末) 2014年5月20日	11,631	△0.3	53.5	9.1	37.1
第16期	(期 首) 2014年5月20日	11,581	—	53.5	9.1	37.1
	5月末	11,728	1.3	53.6	9.1	37.2
	(期 末) 2014年6月20日	12,045	4.0	54.5	9.2	38.8
第17期	(期 首) 2014年6月20日	11,995	—	54.5	9.2	38.8
	6月末	12,003	0.1	53.2	9.2	39.3
	(期 末) 2014年7月22日	12,040	0.4	53.6	8.8	37.7
第18期	(期 首) 2014年7月22日	11,970	—	53.6	8.8	37.7
	7月末	11,993	0.2	52.5	8.8	36.6
	(期 末) 2014年8月20日	12,118	1.2	52.3	8.6	38.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

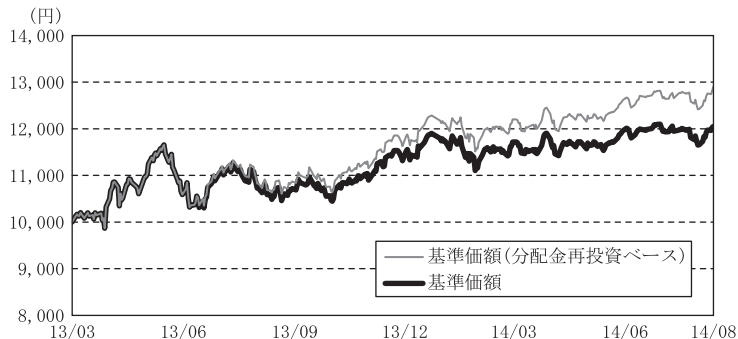
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

◆運用状況

■設定来（2013年3月8日～2014年8月20日）の運用実績 基準価額の推移



上記の基準価額は、信託報酬控除後のものです。また、分配金再投資ベースの基準価額は、課税前分配金を再投資（複利運用）したと仮定して、委託会社が算出したものです。

パフォーマンス（分配金再投資ベース、2014年8月20日現在）

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
1.24%	5.69%	7.68%	21.46%	—	29.12%

設定日は2013年3月8日

上記の図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

■当作成期（2014年2月21日～2014年8月20日）の運用経過

■当作成期末（2014年8月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は12,048円（分配金控除後）となりました。

■分配金につきましては、ファンドの性格、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

分配金 (1万円当たり、税込み)	第13期（2014年3月20日）	50円
	第14期（2014年4月21日）	50円
	第15期（2014年5月20日）	50円
	第16期（2014年6月20日）	50円
	第17期（2014年7月22日）	70円
	第18期（2014年8月20日）	70円
設定来の分配金累計額		790円

ファンドの収益分配方針に基づき、初回分配は第4期に行いました。

＜LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）＞

【分配金の内訳】

（単位：円、1万口当たり・税引前）

決算期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期
当期分配金	50	50	50	50	70	70
当期の収益	33	50	32	50	44	70
当期の収益以外	16	—	17	—	25	—
翌期繰越分配対象額	1,836	1,861	1,844	2,183	2,158	2,240

（注）端数処理の関係で合計等が合わない場合があります。

- 当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス7.68%（分配金再投資ベース）、基準価額は874円（分配金込み）上昇しました。
- 当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。
- こうした運用の背景につきまして、以下にご説明させていただきます。

■ 当ファンドの運用状況

- 当ファンドの運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。
- 当作成期の基準価額変動は、プラスとなりました。株式要因がプラスとなったことに加え、為替要因も米ドル高・円安を背景にプラス寄与となりました。

【当作成期の要因分析】

基準価額変動額	534円
株式要因	899円
為替要因	86円
その他（信託報酬等）	-111円
分配金	-340円

上図は基準価額変動の主要項目別の概算値（分配金控除前）です。また、分配金の算出根拠とは異なる場合があります。四捨五入の影響により、基準価額変動額と内訳の合計が一致しないことがあります。株式要因にはMLPに課される税金を含みます。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

■設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	騰落率			株式 組入比率	投資証券 組入比率	MLP(※) 組入比率	純資産 総額
			税 分	込 配	金 騰				
第1 作成期	(設定日) 2013年7月19日	円 10,000		円 —	% —	% —	% —	百万円 85	
	1期(2013年8月20日)	9,508		0	△4.9	51.5	7.8	38.3	615
第2 作成期	2期(2013年11月20日)	10,005		280	8.2	55.7	9.1	36.9	1,262
	3期(2014年2月20日)	10,002		430	4.3	55.4	9.9	38.7	2,055
第3 作成期	4期(2014年5月20日)	10,001		190	1.9	54.4	9.2	37.8	3,815
	5期(2014年8月20日)	10,010		560	5.7	55.0	9.1	40.6	4,987

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注5) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注6) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

■過去6ヵ月間の基準価額等の推移

決算期	年月日	基準価額	騰落率	株式 組入比率	投資証券 組入比率	MLP(※) 組入比率
第4期	(期首) 2014年2月20日	円 10,002	% —	% 55.4	% 9.9	% 38.7
	2月末	9,978	△0.2	53.9	9.5	36.4
	3月末	10,157	1.5	54.3	9.1	36.4
	4月末	10,271	2.7	54.0	9.0	36.8
	(期末) 2014年5月20日	10,191	1.9	54.4	9.2	37.8
第5期	(期首) 2014年5月20日	10,001	—	54.4	9.2	37.8
	5月末	10,128	1.3	53.6	9.1	37.2
	6月末	10,408	4.1	53.3	9.2	39.3
	7月末	10,461	4.6	52.6	8.8	36.7
	(期末) 2014年8月20日	10,570	5.7	55.0	9.1	40.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

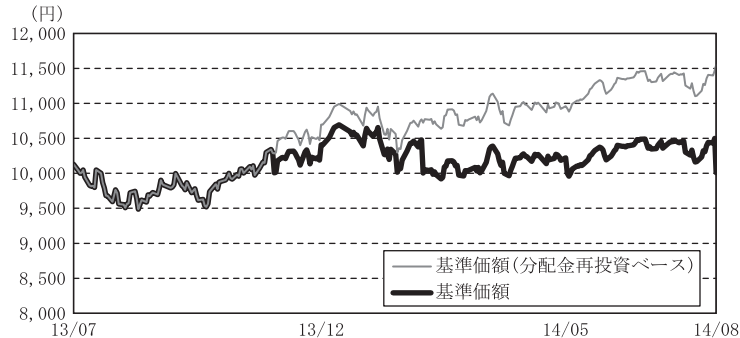
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

◆運用状況

■設定来（2013年7月19日～2014年8月20日）の運用実績

基準価額の推移



上記の基準価額は、信託報酬控除後のものです。また、分配金再投資ベースの基準価額は、課税前分配金を再投資（複利運用）したと仮定して、委託会社が算出したものです。

パフォーマンス（分配金再投資ベース、2014年8月20日現在）

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
2.04%	5.69%	7.69%	21.46%	—	15.48%

設定日は2013年7月19日

上記の図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

■当作成期（2014年2月21日～2014年8月20日）の運用経過

■当作成期末（2014年8月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は10,010円（分配金控除後）となりました。

■分配金につきましては、ファンドの性格、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

分配金 （1万円当たり、税込み）	第4期（2014年5月20日）	190円
	第5期（2014年8月20日）	560円
設定来の分配金累計額		1,460円

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

【分配金の内訳】

（単位：円、1万口当たり・税引前）

決 算 期	第4期	第5期
当期分配金	190	560
当期の収益	141	485
当期の収益以外	48	74
翌期繰越分配対象額	30	9

（注）端数処理の関係で合計等が合わない場合があります。

- 当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス7.69%（分配金再投資ベース）、基準価額は758円（分配金込み）上昇しました。
- 当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。
- こうした運用の背景につきまして、以下にご説明させていただきます。

■ 当ファンドの運用状況

- 当ファンドの運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。
- 当作成期の基準価額変動は、プラスとなりました。株式要因がプラスとなったことに加え、為替要因も米ドル高・円安を背景にプラス寄与となりました。

【当作成期の要因分析】

基準価額変動額	8円
株式要因	781円
為替要因	75円
その他（信託報酬等）	-98円
分配金	-750円

上図は基準価額変動の主要項目別の概算値（分配金控除前）です。また、分配金の算出根拠とは異なる場合があります。四捨五入の影響により、基準価額変動額と内訳の合計が一致しないことがあります。株式要因にはMLPに課される税金を含みます。

＜LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）＞

■設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落				
(設定日) 2013年3月8日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 5,684
1期(2013年8月20日)	10,629	0	6.3	51.7	7.8	38.5	32,191
2期(2014年2月20日)	11,992	0	12.8	53.5	9.6	37.4	29,903
3期(2014年8月20日)	12,918	0	7.7	52.4	8.7	38.6	27,501

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注5) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
(期 首) 2014年2月20日	円 11,992		% —	% 53.5	% 9.6	% 37.4
2月末	11,964	△0.2		53.9	9.5	36.4
3月末	12,179	1.6		54.4	9.1	36.4
4月末	12,316	2.7		54.1	9.0	36.8
5月末	12,375	3.2		53.9	9.1	37.4
6月末	12,720	6.1		53.5	9.3	39.5
7月末	12,785	6.6		52.9	8.8	36.9
(期 末) 2014年8月20日	12,918		7.7	52.4	8.7	38.6

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

◆運用状況

■設定来（2013年3月8日～2014年8月20日）の運用実績

基準価額の推移



上記の基準価額は、信託報酬控除後のものです。

パフォーマンス（2014年8月20日現在）

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
2.05%	5.72%	7.72%	21.54%	—	29.18%

設定日は2013年3月8日

上記の図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

■当期（2014年2月21日～2014年8月20日）の運用経過

■当期末（2014年8月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は12,918円となりました。

■分配金につきましては、ファンドの性格、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

分配金 (1万口当たり、税込み)	第1期（2013年8月20日）	0円
	第2期（2014年2月20日）	0円
	第3期（2014年8月20日）	0円
設定来の分配金累計額		0円

■当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス7.72%、基準価額は926円上昇しました。

■当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。

■こうした運用の背景につきまして、以下にご説明させていただきます。

＜LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）＞

【分配金の内訳】

（単位：円、1万口当たり・税引前）

決 算 期	第3期
当期分配金	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,918

（注）端数処理の関係で合計等が合わない場合があります。

■当ファンドの運用状況

- 当ファンドの運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。
- 当期の基準価額変動は、プラスとなりました。株式要因がプラスとなったことに加え、為替要因も米ドル高・円安を背景にプラス寄与となりました。

【当期の要因分析】

基準価額変動額	926円
株式要因	949円
為替要因	94円
その他（信託報酬等）	-117円

上図は、基準価額変動の主要項目別の概算値（分配金控除前）です。また、分配金の算出根拠とは異なる場合があります。四捨五入の影響により、基準価額変動額と内訳の合計が一致しないことがあります。株式要因にはMLPに課される税金を含みます。

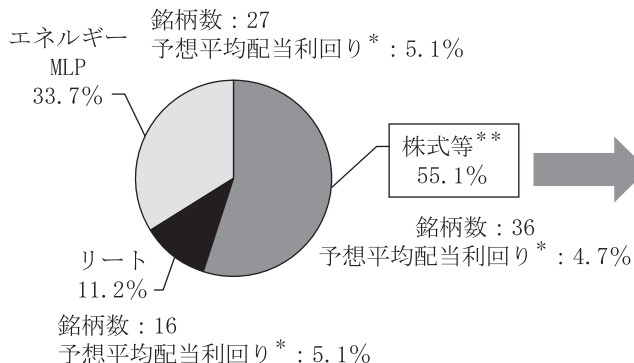
<LM・アメリカ高配当株マザーファンド>

◆運用状況

【ポートフォリオの概況】(2014年7月末現在)

銘柄数	79
銘柄組入比率	97.7%
現金等比率	2.3%
予想平均配当利回り*	4.9%

【種別構成比率】** (2014年7月末現在)



【株式等の業種別構成比率】** (2014年7月末現在)

金融	12.8%
公益事業	11.0%
資本財・サービス	9.9%
情報技術	6.3%
電気通信サービス	4.9%
ヘルスケア	3.6%
一般消費財・サービス	2.7%
生活必需品	2.3%
素材	1.6%
合計	55.1%

* 予想平均配当利回りはクリアブリッジ・インベストメンツ・エルエルシーが算出した税引前の数値です。

**株式等には優先株式及び、エネルギーMLP以外のパートナーシップやLLC等を含みます。リートは優先リートを含みます。
 種別概況の構成比率は、投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。
 小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100.0にならない場合があります。

＜LM・アメリカ高配当株マザーファンド＞

【組入上位10銘柄】（2014年7月末現在）

	銘柄名	種別	業種	予想配当 利回り	組入比率	会社概要
1	エナジー・ トランスファー・ エクイティ	エネルギー MLP	エネルギー	2.5%	4.5%	天然ガス・パイプライン大手のEnergy Transferグループ傘下のMLP。同グループ傘下のMLPであるエナジー・トランスファー・パートナーズおよび、リージェンシー・エナジー・パートナーズのジェネラル・パートナーシップの持ち分を有する。
2	ユナイテッド・ テクノロジー	株式等 (優先株式)	資本財・ サービス	6.3%	3.7%	航空機エンジン、ヘリコプター、エレベーター、冷暖房設備、燃料電池システムなど広範囲の製品を取り扱うコングロマリット。
3	オクジフ・キャピタル・ マネジメント・グループ	株式等	金融	4.0%	3.7%	ヘッジ・ファンド業界で世界大手。社債、プライベート・エクイティ、モーゲージ証券等への投資を行うマルチ戦略ファンドを提供する。
4	メットライフ	株式等 (優先株式)	金融	4.0%	3.6%	米国生命保険会社の最大手の一角。個人、法人向けに、保険・貯蓄・退職関連の商品サービスの提供を行う。
5	エイリス・キャピタル	株式等	金融	9.0%	3.2%	クローズド・エンド型の投資会社の一形態である事業開発会社（BDC）で、中小企業の債券、株式への投資を行う。
6	ロッキード・マーチン	株式等	資本財・ サービス	3.1%	3.2%	戦闘機、軍用輸送機、人工衛星、ミサイル等の航空宇宙産業ビジネスを手掛ける企業。
7	エナジー・ トランスファー・ パートナーズ	エネルギー MLP	エネルギー	6.4%	3.1%	天然ガス・パイプライン大手のEnergy Transferグループ傘下のMLP。全米各地で様々なエネルギー関連施設を保有する。
8	リージェンシー・ エナジー・ パートナーズ	エネルギー MLP	エネルギー	6.2%	2.9%	天然ガス・パイプライン大手のEnergy Transferグループ傘下のMLP。天然ガス、天然ガス液の集積、圧縮、処理、輸送を手がける。
9	リーガル・ エンターテインメント	株式等	一般消費財・ サービス	4.4%	2.7%	映画興行グループ。映画館チェーンを米国各地で展開。
10	ターガ・リソース・ パートナーズ	エネルギー MLP	エネルギー	4.6%	2.7%	エネルギー中流事業に携わる独立系MLP。天然ガスの集積・処理、精留、貯蔵等の事業展開を行う。

*構成比率は、投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。

*予想配当利回りはクリアブリッジ・インベストメンツ・エルエルシーが算出しております（税引前）。したがって今後変動する場合があります。

*上記は組入銘柄の一部をご紹介しますものであり、個別銘柄の推奨を目的としたものではありません。

<市場動向と見通し>

◆市場動向

(2014年2月21日～2014年8月20日)

① 株式市場



■ 当作成期の米国株式市場は上昇しました。

■ 期の前半は、ウクライナ情勢の不透明感から投資家のリスク回避姿勢が高まり、株式市場では売り圧力が強まる場面が見られました。しかし、米連邦準備制度理事会（FRB）による超低金利政策の長期化観測や米国景気の順調な回復期待が広がったことなどから、株価は底堅く推移しました。

■ 期の半ばは、米国主要企業の四半期決算が総じて底堅い結果となり、米国景気の拡大基調は続いているとの見方が強まったことから、株価は引き続き底堅く推移しました。その後、欧州中央銀行（ECB）が追加の金融緩和を決定したことなどが好感されたため、株価は上昇基調となりました。

■ 期の後半に入っても、米国景気の回復が継続しているとの見方を背景に、株価は堅調となりました。その後は、FRBが市場の予想よりも早期にゼロ金利政策の解除に踏み出すとの警戒感が浮上したことや、ウクライナや中東を巡る緊張が高まり、リスク回避姿勢が改めて意識されたことなどから、株価は下落しました。しかし、期末にかけては、ウクライナや中東情勢がやや落ち着きの兆しを見せたことや、FRBによる早期のゼロ金利政策解除の警戒感がやや和らいだことなどから、株価は値を戻す展開となりました。

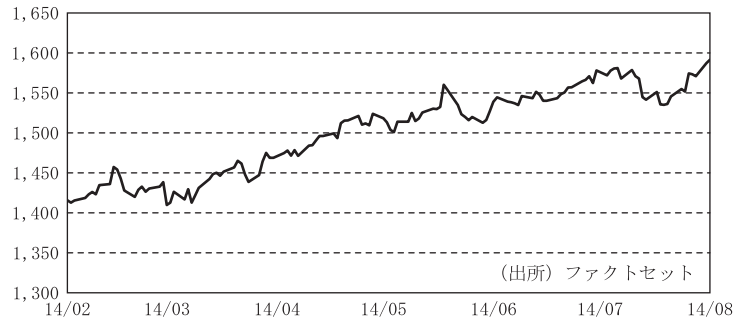
② MLP (マスター・リミテッド・パートナーシップ) 市場



- 当ファンドが投資対象としているMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）の代表的な動きを示すアレリアンMLP指数は上昇しました。
- 期の前半は、MLPによる増資が活発化し、需給面での緩和が意識されたことなどから、MLP市場はやや上値の重い展開となりました。その後は、新規公開（IPO）銘柄に対する投資家からの関心が高まるなど、投資家からの需要が根強いことなどを背景に、MLP市場は上昇しました。
- 期の半ばは、米国国債利回りが低下する一方、株式市場全体が上昇したことなどが好感され、MLP市場は堅調となりました。MLPの安定した配当成長（増配）への期待や投資家からの継続的な資金流入なども、MLP市場の上昇要因となりました。
- 期の後半は、米国政府が原則禁止としてきた原油輸出の一部認可が発表され、エネルギー生産および輸送量の拡大期待が高まったことなどから、MLP市場は一段と上昇しました。その後は、FRBによる利上げ開始時期が予想より早まるとの懸念が浮上したことなどから、売り圧力が強まる場面も見られましたが、大手エネルギー企業によるグループ傘下MLPの統合計画の公表などが好感されたため、MLP市場は上昇基調を維持しました。

③ REIT（リート）市場

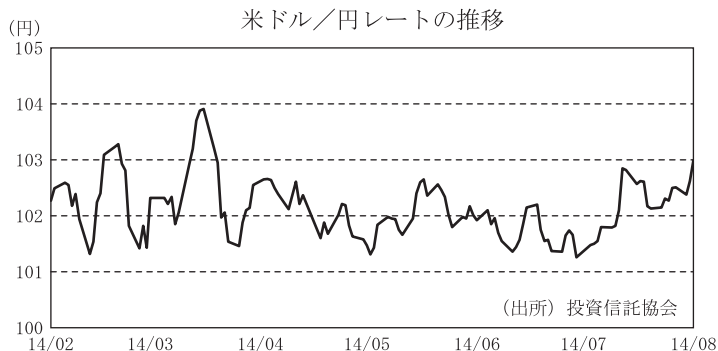
MSCI US REIT指数の推移



- 当ファンドが投資対象としているREIT（リート）の代表的な動きを示すMSCI US REIT指数は上昇しました。
- 期の前半は、ウクライナ情勢の不透明感から投資家のリスク回避姿勢が高まり、リート市場は軟調となる場面が見られました。しかし、FRBによる超低金利政策の長期化観測や米国景気の順調な回復期待が広がったことなどから、リート市場は次第に上昇しました。
- 期の半ばは、米国国債利回りが低下したことや、米国景気の拡大基調が続いているとの見方が広がったことなどから、リート市場は堅調となりました。ただし、その後は、利益確定の動きが見られたことなどから、リート市場は伸び悩みとなりました。
- 期の後半は、米国国債利回りが低下する一方、株式市場全体が上昇する中、リート市場も堅調となりました。その後、FRBによる利上げ開始時期が市場の予想より早まるとの懸念が浮上し、リート市場は一時下落しましたが、米国景気の順調な回復期待などを背景に、下落幅は限定的となりました。

<市場動向と見通し>

④ 為替市場



- 当作成期の米ドル・円相場は、若干の米ドル高・円安となりました。
- 期の前半は、方向感の定まらない展開となりました。ウクライナ情勢が緊迫化し、投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどから、米ドル売り・円買いが強まる場面が見られました。一方、米景気の順調な回復期待が広がり、米ドル買い・円売りが優勢となる場面も見られました。
- 期の半ばは、1米ドル=102円を挟んで概ねレンジ内での値動きとなりました。米国国債利回りの低下を受けて、日米金利差の縮小に着目した米ドル売り・円買いが一時強まりました。しかし、米国景気が順調に回復しているとの見方が広がる中、米ドルは概ね底堅く推移しました。
- 期の後半は、2014年1～3月期の米GDP成長率が予想以上に下方修正されたことや、ウクライナや中東を巡る緊張が高まり、リスク回避姿勢が改めて意識されたことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。その後は、2014年4～6月期の米GDP成長率が予想を大きく上回ったことをきっかけに、米ドルは対円で反発しました。

◆今後の見通しと運用方針

- 米国経済に関しては、2014年4～6月期GDP成長率（速報値）が前期比年率プラス4.0%と、米国経済の着実な成長を裏付ける内容となりました。今後も緩やかな成長基調を辿るものと予想されます。
- 金融政策については、FRBは2013年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）以降、量的金融緩和の縮小を継続しています。ただし、政策金利については当面、現行（0.00～0.25%）の歴史的低水準に据え置く考えを表明し、米国景気を下支えする姿勢を示しています。
- 株式市場については、米国経済が緩やかな回復を続けると見込まれる中、株価は概ね底堅く推移するものと予想されます。ただし、ウクライナや中東情勢の展開などには注意が必要です。
- MLP市場については、今後も投資対象として魅力的であると考えています。シェール関連エネルギーの生産は今後も長期的な成長が想定されるため、多くのMLPが設備投資などによりキャッシュ・フローを増加させることで、分配を引き上げると見込まれます。
- REIT市場についても、米国経済が回復傾向にあることなどから、投資対象として魅力的であるとみています。
- 為替相場については、米国で緩やかな景気回復が継続すると予想される一方、日本では日銀による積極的な金融緩和策が当面継続されると見込まれることから、米ドルは対円で底堅く推移するものと考えております。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、市場環境を注視しながら、投資魅力が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行う方針です。

（上記見通しは2014年8月20日現在のものであり、将来において予告なく変更されることがあります。）

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

項 目	第13期～第18期
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	110円 (53) (54) (3)
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投資証券) (MLP)	2 (1) (0) (1)
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)
(d) 保管費用等	234
合 計	346

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

- (a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
 (b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
 (c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
 (d) 保管費用等 = $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 保管費用等には、MLP投資に係る未払費用（納税見込額）を含みます。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

項 目	第4期～第5期
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	95円 (46) (47) (2)
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投資証券) (MLP)	2 (1) (0) (1)
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)
(d) 保管費用等	227
合 計	324

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

- (a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
 (b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
 (c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
 (d) 保管費用等 = $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 保管費用等には、MLP投資に係る未払費用（納税見込額）を含みます。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

項 目	当 期
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	115円 (56) (56) (3)
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投資証券) (MLP)	2 (1) (0) (1)
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)
(d) 保管費用等	246
合 計	363

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

- (a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
 (b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
 (c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
 (d) 保管費用等 = $\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税および保管費用等は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 保管費用等には、MLP投資に係る未払費用（納税見込額）を含みます。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

	第13期～第18期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	千口 10,826,979	千円 13,645,871	千口 15,833,275	千円 19,939,277

(注) 単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

	第4期～第5期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	千口 2,857,198	千円 3,588,986	千口 631,512	千円 796,732

(注) 単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	4,973,979	6,272,546	8,787,363	11,107,841

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

項 目	第13期～第18期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	11,542,720千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	47,255,254千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.24

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

項 目	第4期～第5期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	11,569,434千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	47,255,254千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.24

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

項 目	当 期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	11,571,290千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	47,255,254千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.24

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2014年2月21日から2014年8月20日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細

親投資信託残高

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

	第2作成期末	第3作成期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	39,835,106	34,828,809	46,172,553

（注）単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

	第2作成期末	第3作成期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	1,764,136	3,989,822	5,289,308

（注）単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	24,759,978	20,946,594	27,768,900

（注）単位未満は切捨て。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

■投資信託財産の構成

2014年8月20日現在

項 目	第 3 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	46,172,553	99.8
コール・ローン等、その他	104,007	0.2
投資信託財産総額	46,276,560	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（95,641,026千円）の投資信託財産総額（100,585,752千円）に対する比率は95.1%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは1米ドル=102.99円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第13期末 2014年3月20日	第14期末 2014年4月21日	第15期末 2014年5月20日	第16期末 2014年6月20日	第17期末 2014年7月22日	第18期末 2014年8月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 資 産	47,161,106,856	46,900,178,712	46,596,568,341	47,201,534,120	45,592,834,480	46,276,560,409
LM・アメリカ高配当株 マザーファンド(評価額)	46,736,628,627	46,571,031,976	46,278,570,757	46,804,340,448	45,396,888,837	46,172,553,219
未 収 入 金	424,478,229	329,146,736	317,997,584	397,193,672	195,945,643	104,007,190
(B) 負 債	693,341,049	603,604,789	586,494,639	665,857,606	535,219,050	437,580,175
未 払 収 益 分 配 金	201,831,331	198,427,689	198,651,099	193,980,406	263,503,037	266,339,725
未 払 解 約 金	424,478,229	329,146,736	317,997,584	397,193,672	195,945,643	104,007,190
未 払 信 託 報 酬	66,782,599	75,752,298	69,589,560	74,376,678	75,439,559	66,932,101
その他未払費用	248,890	278,066	256,396	306,850	330,811	301,159
(C) 純資産総額(A-B)	46,467,765,807	46,296,573,923	46,010,073,702	46,535,676,514	45,057,615,430	45,838,980,234
元 本	40,366,266,214	39,685,537,842	39,730,219,981	38,796,081,399	37,643,291,119	38,048,532,210
次 期 繰 越 損 益 金	6,101,499,593	6,611,036,081	6,279,853,721	7,739,595,115	7,414,324,311	7,790,448,024
(D) 受 益 権 総 口 数	40,366,266,214口	39,685,537,842口	39,730,219,981口	38,796,081,399口	37,643,291,119口	38,048,532,210口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,512円	11,666円	11,581円	11,995円	11,970円	12,048円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

41,955,543,143円

当作成期中追加設定元本額

11,633,596,875円

当作成期中一部解約元本額

15,540,607,808円

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

■ 損益の状況

項 目	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期
	自2014年2月21日 至2014年3月20日	自2014年3月21日 至2014年4月21日	自2014年4月22日 至2014年5月20日	自2014年5月21日 至2014年6月20日	自2014年6月21日 至2014年7月22日	自2014年7月23日 至2014年8月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	252,313,185	871,877,525	△ 73,159,925	1,828,564,628	243,216,655	641,197,285
売 買 益	301,936,235	926,394,753	2,727,305	1,911,839,489	283,367,816	677,729,838
売 買 損	△ 49,623,050	△ 54,517,228	△ 75,887,230	△ 83,274,861	△ 40,151,161	△ 36,532,553
(B) 信託報酬等	△ 67,031,489	△ 76,030,364	△ 69,845,956	△ 74,683,528	△ 75,770,370	△ 67,233,260
(C) 当期損益金(A+B)	185,281,696	795,847,161	△ 143,005,881	1,753,881,100	167,446,285	573,964,025
(D) 前期繰越損益金	2,773,860,219	2,550,898,808	3,000,704,315	2,462,965,438	3,769,587,817	3,546,290,948
(E) 追加信託差損益金	3,344,189,009	3,462,717,801	3,620,806,386	3,716,728,983	3,740,793,246	3,936,532,776
(配当等相当額)	(4,108,759,536)	(4,235,680,298)	(4,395,557,562)	(4,444,354,685)	(4,450,532,532)	(4,667,085,189)
(売買損益相当額)	(△ 764,570,527)	(△ 772,962,497)	(△ 774,751,176)	(△ 727,625,702)	(△ 709,739,286)	(△ 730,552,413)
(F) 計 (C+D+E)	6,303,330,924	6,809,463,770	6,478,504,820	7,933,575,521	7,677,827,348	8,056,787,749
(G) 収益分配金	△ 201,831,331	△ 198,427,689	△ 198,651,099	△ 193,980,406	△ 263,503,037	△ 266,339,725
次期繰越損益金(F+G)	6,101,499,593	6,611,036,081	6,279,853,721	7,739,595,115	7,414,324,311	7,790,448,024
追加信託差損益金	3,344,189,009	3,462,717,801	3,620,806,386	3,716,728,983	3,740,793,246	3,936,532,776
(配当等相当額)	(4,113,663,370)	(4,239,625,246)	(4,400,688,850)	(4,448,987,365)	(4,452,367,365)	(4,671,760,850)
(売買損益相当額)	(△ 769,474,361)	(△ 776,907,445)	(△ 779,882,464)	(△ 732,258,382)	(△ 711,574,119)	(△ 735,228,074)
分配準備積立金	3,299,997,065	3,148,318,280	2,929,310,775	4,022,866,132	3,673,531,065	3,853,915,248
繰越損益金	△ 542,686,481	-	△ 270,263,440	-	-	-

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

< 分配金の計算過程 >

決 算 期	第 13 期	第 14 期	第 15 期	第 16 期	第 17 期	第 18 期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	136,530,551	108,729,775	127,257,559	162,495,248	62,257,009	166,847,064
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	185,056,316	0	1,341,052,015	105,189,276	407,116,961
(C) 収益調整金	4,113,663,370	4,239,625,246	4,400,688,850	4,448,987,365	4,452,367,365	4,671,760,850
(D) 分配準備積立金	3,365,297,845	3,052,959,878	3,000,704,315	2,713,299,275	3,769,587,817	3,546,290,948
分配対象収益額(A+B+C+D)	7,615,491,766	7,586,371,215	7,528,650,724	8,665,833,903	8,389,401,467	8,792,015,823
(1万円当たり収益分配対象額)	(1,886)	(1,911)	(1,894)	(2,233)	(2,228)	(2,310)
収 益 分 配 金	201,831,331	198,427,689	198,651,099	193,980,406	263,503,037	266,339,725
(1万円当たり収益分配金)	(50)	(50)	(50)	(50)	(70)	(70)

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

■分配金のお知らせ

決 算 期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期
1 万口当たりの分配金	50円	50円	50円	50円	70円	70円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

＜LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）＞

■投資信託財産の構成

2014年8月20日現在

項 目	第 3 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	5,289,308	99.2
コール・ローン等、その他	42,428	0.8
投資信託財産総額	5,331,736	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（95,641,026千円）の投資信託財産総額（100,585,752千円）に対する比率は95.1%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは1米ドル=102.99円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第4期末	第5期末
	2014年5月20日	2014年8月20日
	円	円
(A) 資 産	3,902,123,297	5,331,736,763
LM・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	3,901,606,890	5,289,308,173
未 収 入 金	516,407	42,428,590
(B) 負 債	86,908,444	344,080,573
未 払 収 益 分 配 金	72,482,879	279,032,349
未 払 解 約 金	516,407	42,428,590
未 払 信 託 報 酬	13,733,587	22,355,220
その他未払費用	175,571	264,414
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,815,214,853	4,987,656,190
元 本	3,814,888,420	4,982,720,520
次 期 繰 越 損 益 金	326,433	4,935,670
(D) 受 益 権 総 口 数	3,814,888,420口	4,982,720,520口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,001円	10,010円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

2,055,467,170円

当作成期中追加設定元本額

3,526,632,344円

当作成期中一部解約元本額

599,378,994円

■損益の状況

項 目	第4期	第5期
	自2014年2月21日 至2014年5月20日	自2014年5月21日 至2014年8月20日
	円	円
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	67,813,984	264,378,487
売 買 益	72,652,069	278,767,492
売 買 損	△ 4,838,085	△ 14,389,005
(B) 信 託 報 酬 等	△ 13,909,158	△ 22,619,634
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	53,904,826	241,758,853
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	18,904,486	42,209,166
(配 当 等 相 当 額)	(26,243,806)	(15,105,583)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 7,339,320)	(27,103,583)
(E) 計 (C + D)	72,809,312	283,968,019
(F) 収 益 分 配 金	△ 72,482,879	△ 279,032,349
次 期 繰 越 損 益 金 (E + F)	326,433	4,935,670
追 加 信 託 差 損 益 金	326,433	4,935,670
(配 当 等 相 当 額)	(11,565,212)	(-)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 11,238,779)	(4,935,670)

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

(注5) 第4期計算期間末における費用控除後の配当等収益(27,701,293円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(26,203,533円)、および信託約款に規定する収益調整金(30,143,265円)より分配対象収益は84,048,091円(10,000口当たり220円)であり、うち72,482,879円(10,000口当たり190円)を分配金額としております。

(注6) 第5期計算期間末における費用控除後の配当等収益(43,374,068円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(198,384,785円)、および信託約款に規定する収益調整金(42,209,166円)より分配対象収益は283,968,019円(10,000口当たり569円)であり、うち279,032,349円(10,000口当たり560円)を分配金額としております。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 4 期	第 5 期
1 万口当たり分配金	190円	560円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

＜LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）＞

■投資信託財産の構成

2014年8月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	27,768,900	99.9
コール・ローン等、その他	34,074	0.1
投資信託財産総額	27,802,974	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（95,641,026千円）の投資信託財産総額（100,585,752千円）に対する比率は95.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは1米ドル=102.99円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2014年8月20日
(A) 資 産	27,802,974,984
LM・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	27,768,900,625
未 収 入 金	34,074,359
(B) 負 債	301,374,449
未 払 解 約 金	34,074,359
未 払 信 託 報 酬	265,878,379
そ の 他 未 払 費 用	1,421,711
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	27,501,600,535
元 本	21,288,729,486
次 期 繰 越 損 益 金	6,212,871,049
(D) 受 益 権 総 口 数	21,288,729,486口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,918円

＜注記事項＞

元本の状況

期首元本額

期中追加設定元本額

期中一部解約元本額

24,934,930,428円

5,079,743,965円

8,725,944,907円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2014年2月21日 至 2014年8月20日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,078,827,804
売 買 損 益	2,432,928,870
売 買 損 益	△ 354,101,066
(B) 信 託 報 酬 等	△ 267,300,090
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	1,811,527,714
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	1,953,907,448
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,447,435,887
(配 当 等 相 当 額)	(586,758,745)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,860,677,142)
(F) 計 (C+D+E)	6,212,871,049
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F+G)	6,212,871,049
追 加 信 託 差 損 益 金	2,447,435,887
(配 当 等 相 当 額)	(598,461,339)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,848,974,548)
分 配 準 備 積 立 金	3,765,435,162

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

(注5) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(475,793,022円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(1,335,734,692円)、信託約款に規定する収益調整金(2,447,435,887円)および分配準備積立金(1,953,907,448円)より分配対象収益は6,212,871,049円(10,000口当たり2,918円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(参考情報)

「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」の運用状況

「LM・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)(3ヵ月決算型)(年2回決算型)」の運用状況を補足説明するため、同ファンドの期間中における「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」の運用状況等を以下のとおりご報告申し上げます。

なお、法令等の規定に基づき、同マザーファンドの第1計算期間(2013年3月8日から2014年2月20日まで)の運用状況等を28ページ以降に記載しておりますので、あわせてご覧ください。

<LM・アメリカ高配当株マザーファンド>

■組入資産の明細(2014年8月20日現在)

下記は、LM・アメリカ高配当株マザーファンド全体(73,231,126千口)の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	当 作 成 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	6,169	21,273	2,190,919	電気通信サービス
APPLE INC	1,144	11,505	1,184,967	情報技術
ARES CAPITAL CORP	17,061	28,816	2,967,762	金融
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	1,396	7,021	723,183	ヘルスケア
CENTERPOINT ENERGY INC	4,597	11,331	1,167,041	公益事業
CISCO SYSTEMS INC	1,418	3,493	359,842	情報技術
DOMINION RESOURCES INC	2,836	16,126	1,660,882	公益事業
EMERSON ELECTRIC CO	557	3,560	366,737	資本財・サービス
ENLINK MIDSTREAM LLC	982	4,056	417,761	エネルギー
EXELON CORP	2,630	13,150	1,354,318	公益事業
FS INVESTMENT CORP	4,228	4,406	453,783	金融
FREEPORT-MCMORAN INC	2,943	10,680	1,099,948	素材
GOLUB CAPITAL BDC INC	4,006	6,706	690,741	金融
GREAT PLAINS ENERGY INC	3,484	8,898	916,419	公益事業
INTEL CORP	4,951	17,001	1,751,008	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	628	2,988	307,818	素材
JOHNSON & JOHNSON	443	4,561	469,570	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	1,290	13,991	1,440,968	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	1,690	29,089	2,995,976	資本財・サービス
MACQUARIE INFRASTRUCTURE CO	670	4,767	490,958	資本財・サービス
MEDLEY CAPITAL CORP	4,190	5,555	572,206	金融
MERCK & CO. INC.	2,367	13,943	1,436,092	ヘルスケア
METLIFE INC	10,319	32,030	3,298,851	金融
MICROSOFT CORP	2,250	10,199	1,050,420	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	1,673	7,871	810,682	情報技術
NRG YIELD INC-CLASS A	909	4,899	504,579	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	1,661	9,135	940,865	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	2,880	17,945	1,848,184	公益事業
PPL CORPORATION	5,200	17,726	1,825,683	公益事業
PAYCHEX INC	1,524	6,429	662,147	情報技術
PFIZER INC	2,299	6,653	685,223	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	891	7,367	758,797	生活必需品
REGAL ENTERTAINMENT GROUP-A	12,286	25,677	2,644,571	一般消費財・サービス
TAL INTERNATIONAL GROUP INC	5,056	22,738	2,341,851	資本財・サービス
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	2,349	3,640	374,981	金融
UNITED TECHNOLOGIES CORP	5,517	33,432	3,443,192	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	4,059	19,767	2,035,837	電気通信サービス
WEYERHAEUSER CO	3,590	20,832	2,145,566	金融
合 計	株 数 ・ 金 額	132,148	489,275	50,390,526
	銘柄数 <比率>	38	-	<51.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、2014年8月20日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	当 作 成 期 末		
	口 数	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	千米ドル	千円
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	1,885	6,388	657,997
AVALONBAY COMMUNITIES INC	521	8,039	828,026
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	1,249	1,010	104,090
EPR PROPERTIES	1,544	8,690	895,075
EQUITY RESIDENTIAL	411	2,745	282,799
EXCEL TRUST INC	5,100	6,706	690,702
HIGHWOODS PROPERTIES INC	907	3,848	396,340
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST	2,467	7,239	745,550
INLAND REAL ESTATE CORP	3,916	4,128	425,185
LIBERTY PROPERTY TRUST	586	2,073	213,563
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	3,420	5,755	592,796
RETAIL PROPERTIES OF AME - A	3,678	5,727	589,851
SENIOR HOUSING PROP TRUST	3,506	8,202	844,765
SIMON PROPERTY GROUP INC	137	2,327	239,680
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	6,579	7,908	814,532
合 計	口 数 ・ 金 額	35,911	80,793
	銘柄 数 <比 率>	15	—
			8,320,956
			<8.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、2014年8月20日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(3) MLP

銘 柄	当 作 成 期 末		
	口 数	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	千米ドル	千円
ACCESS MIDSTREAM PARTNERS LP	802	4,912	505,912
BUCKEYE PARTNERS LP	2,400	18,316	1,886,447
CRESTWOOD MIDSTREAM PARTNERS	3,753	8,043	828,394
DCP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,050	16,686	1,718,547
DELEK LOGISTICS PARTNERS LP	353	1,385	142,694
ENABLE MIDSTREAM PARTNERS LP	2,446	6,360	655,060
ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	4,765	27,220	2,803,443
ENERGY TRANSFER EQUITY LP	7,010	40,265	4,146,937
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	2,440	18,978	1,954,577
EXTERRAN PARTNERS LP	2,784	7,997	823,649
GENESIS ENERGY L.P.	494	2,678	275,860
GLOBAL PARTNERS LP	1,041	4,322	445,124
KINDER MORGAN ENERGY PRTRNS	660	6,499	669,334
LEHIGH GAS PARTNERS LP	3,020	11,104	1,143,656
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	800	6,676	687,561
MARKWEST ENERGY PARTNERS LP	1,450	10,963	1,129,125
OCH-ZIFF CAPITAL MANAGEMEN-A	23,355	30,524	3,143,768
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP	1,009	5,883	605,899
QEP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,677	9,193	946,841
REGENCY ENERGY PARTNERS LP	8,210	25,689	2,645,719
SUMMIT MIDSTREAM PARTNERS LP	3,258	16,812	1,731,493
SUSSER PETROLEUM PARTNERS LP	332	1,910	196,751
TC PIPELINES LP	2,800	15,607	1,607,385
TARGA RESOURCES PARTNERS LP	3,840	27,371	2,818,992
WESTERN GAS PARTNERS LP	465	3,602	371,069
WESTERN REFINING LOGISTICS L	1,010	3,316	341,601
WILLIAMS PARTNERS LP	3,260	16,805	1,730,777
WORLD POINT TERMINALS LP	6,080	11,540	1,188,566
合 計	口 数 ・ 金 額	94,570	360,667
	銘 柄 数 <比率>	28	— <38.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、2014年8月20日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注3) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

LM・アメリカ高配当株マザーファンド

運用報告書

第1期 決算日 2014年2月20日

(計算期間：2013年3月8日～2014年2月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」の第1期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資します。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に注目してポートフォリオを構築します。 3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額	期 中 騰 落 率	株 式 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
(設定日) 2013年3月8日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 12,929
1期(2014年2月20日)	12,198	22.0	52.9	9.5	37.0	89,153

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマークと比較していません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	株 式 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
(設定日) 2013年3月8日	円 10,000	% —	% —	% —	% —
3月末	10,165	1.7	46.6	9.8	38.4
4月末	10,786	7.9	47.3	8.9	39.8
5月末	11,172	11.7	48.8	8.5	38.1
6月末	10,853	8.5	50.4	8.7	38.9
7月末	11,058	10.6	50.8	8.5	38.6
8月末	10,847	8.5	51.8	8.7	37.4
9月末	10,982	9.8	53.5	8.8	36.3
10月末	11,382	13.8	53.8	9.3	36.6
11月末	12,011	20.1	51.7	9.0	35.4
12月末	12,469	24.7	52.4	8.9	37.1
2014年1月末	12,082	20.8	52.3	9.4	37.8
(期 末) 2014年2月20日	12,198	22.0	52.9	9.5	37.0

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

LM・アメリカ高配当株マザーファンド 市場総括および運用概況

I. 設定来（2013年3月8日～2014年2月20日）の運用実績

基準価額の推移



パフォーマンス（2014年2月20日現在）

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
-0.76%	4.75%	13.82%	—	—	21.98%

設定日は2013年3月8日

上記の図および表は過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

- 当期（2013年3月8日～2014年2月20日）のLM・アメリカ高配当株マザーファンド（以下、当ファンド）のパフォーマンス（騰落率）はプラス21.98%、基準価額は2,198円上昇の12,198円となりました。
- 当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。
- 当ファンドの運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。
- 当期の基準価額変動はプラスとなりました。株式要因がプラスとなったことに加え、為替要因も米ドル高・円安を背景にプラスに寄与しました。

Ⅱ. 市場動向

① 株式市場

- 当期の米国株式市場は上昇しました。
- 期の前半は、米雇用統計で雇用者数が予想を上回り、米国労働市場の改善が示唆されたことなどから、株価は上昇しました。しかし、バーナンキ米連邦準備制度理事会（FRB）議長の議会証言を受けて、金融当局が近い将来に量的金融緩和策の縮小に踏み切るとの見方が浮上すると、株価は下落しました。
- 期の半ばは、FRBが市場の予想に反して量的金融緩和の縮小見送りを決定し、米国景気および市場に配慮した金融政策運営を行う姿勢を示したことから、株価は上昇しました。その後は、米国財政問題を巡る与野党の協議が難航する中、米国経済や金融市場への影響を懸念する見方が広がり、売りが優勢となりました。しかし、財政協議がひとまず決着すると、株価は再び上昇しました。
- 期の後半は、米国経済が順調な回復基調を辿っているとの見方が広がる中、株価は堅調に推移しました。その後も、FRBが量的金融緩和の縮小開始を決定しましたが、声明文で超低金利政策の一段の長期化を示唆したことなどが好感され、株価は上昇しました。期末にかけては、中国の製造業景況感の悪化をきっかけに新興国経済に対する懸念が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、売り圧力が一時強まりましたが、超低金利政策の長期化観測などを背景に、株価は底堅い展開となりました。

② MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場

- 当ファンドが投資対象としているMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）の代表的な動きを示すアレリアンMLP指数は上昇しました。
- 期の前半は、高利回りを求める投資家からの需要が根強いことや、業績面で力強いキャッシュフローの伸びが示されたことなどから、アレリアンMLP指数は上昇しました。その後は、力強い上昇を示してきたことによる反動から、同指数は下落しました。米量的金融緩和の早期縮小懸念を背景とする金利の上昇により、インカム収入をベースとする資産クラスの投資妙味が薄れるのではという懸念も、MLP市場に影響を及ぼしました。
- 期の半ばは、米量的金融緩和の早期縮小に対する警戒感を背景に、同指数は上値の重い展開となりました。MLPの大型増資が発表され、需給の緩和が意識されたことも、同指数の低下要因となりました。その後は、FRBが市場の予想に反して量的金融緩和の縮小見送りを決定し、米国景気および市場に配慮した金融政策運営を行う姿勢を示したことから、アレリアンMLP指数は上昇しました。
- 期の後半は、米量的金融緩和の縮小開始が決定されましたが、FRBが超低金利政策の一段の長期化を示唆したことなどが好感され、同指数は上昇しました。その後も、寒波の影響で米国の天然ガス市況が上昇し、シェールガス開発の収益性改善により輸送インフラ需要が増すとの期待感が広がったことなどから、同指数は上昇基調となりました。

③ REIT（リート）市場

- 当ファンドが投資対象としているREIT（リート）の代表的な動きを示すMSCI US REIT指数は上昇しました。
- 期の前半は、消費や住宅市場の改善等を背景に、MSCI US REIT指数は上昇しました。しかし、FRBによる金融政策の不透明感を背景に米国国債利回りが上昇すると、同指数は軟調となりました。

- 期の半ばは、バーナンキFRB議長が「当面は緩和的な金融政策が必要」と発言し、量的金融緩和の早期縮小懸念が後退したことから、同指数は上昇しました。しかし、量的金融緩和の早期縮小への懸念は根強く、米国国債利回りが上昇する中、同指数は再び軟調となりました。その後は、FRBが市場の予想に反して量的金融緩和の縮小見送りを決定し、米国景気および市場に配慮した金融政策運営を行う姿勢を示したことから、同指数は上昇しました。
- 期の後半は、量的金融緩和の早期縮小観測が根強い中、米国国債利回りが上昇した影響で、同指数は軟調となりました。しかし、その後、米量的金融緩和の縮小開始が決定されましたが、FRBが超低金利政策の一段の長期化を示唆したことなどが好感され、同指数は上昇に転じ、期末にかけて上昇基調となりました。

④ 為替市場

- 当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。
- 期の前半は、日銀が大胆な金融緩和策の導入を決定したことに加え、米国では景気回復の期待が高まる中、FRBによる量的金融緩和の縮小が意識されたことから、米ドルは対円で買われ、1米ドル=100円を超えて上昇しました。その後は、日米の株式相場が不安定となり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米ドル売り・円買いが一時強まりました。
- 期の半ばは、バーナンキFRB議長による「当面は緩和的な金融政策が必要」との発言を受け、米量的金融緩和の早期縮小に対する過度の警戒感が後退したため、米ドル売り・円買いが優勢となりました。その後は、日米金利差が拡大し、米ドル買い・円売りが優勢となる場面も見られましたが、FRBが市場の予想に反して量的金融緩和の縮小見送りを決定すると、米ドル売り・円買いが再び優勢となりました。
- 期の後半は、米量的金融緩和の早期縮小観測が改めて広がる中、米ドルは対円で堅調に推移しました。その後、米量的金融緩和の縮小開始が決定されましたが、FRBが超低金利政策の一段の長期化を示唆したことなどから、米ドルは伸び悩みとなりました。さらに、中国の製造業景況感の悪化をきっかけに新興国経済に対する懸念が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、米ドル売り・円買いが強まる展開となりました。

Ⅲ. 今後の見通しと運用方針

- 米国経済に関しては、2013年10月－12月期GDP成長率（速報値）は前期比年率プラス3.2%と、米国経済の着実な成長を裏付ける内容となりました。今後も緩やかな成長基調を辿るものと予想されます。
- 金融政策については、FRBは2013年12月開催の米連邦公開市場委員会（FOMC）において量的金融緩和の縮小を決定し、続く2014年1月開催のFOMCにおいても量的金融緩和の縮小継続を決定しました。ただし、政策金利については、今後も長期間にわたり現行（0.00～0.25%）の歴史的低水準に据え置く考えを表明し、米国景気を下支える姿勢を示しました。
- 株式市場については、米国経済が緩やかな回復を続けると見込まれる中、株価は概ね底堅く推移するものと予想されます。ただし、中国をはじめとする新興国の経済や金融市場の動向には注意が必要です。
- MLP市場については、今後も投資対象として魅力的であると考えています。シェール関連エネルギーの生産は今後も長期的な成長が想定されるため、多くのMLPが設備投資などによりキャッシュ・フローを増加させることで、分配を引き上げると見込まれます。
- REIT市場についても、米国経済および不動産市場が回復傾向にあることなどから、投資対象として魅力的であるとみています。
- 為替相場については、米国で景気が緩やかながらも回復基調を強めると予想される一方、日本では日銀による積極的な金融緩和策が当面継続されると見込まれることから、米ドルは対円で底堅く推移するものと考えております。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行う方針です。

（上記見通しは2014年2月20日現在のものであり、将来において予告なく変更されることがあります。）

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	15円 (6) (1) (6)
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)
(c) 保 管 費 用 等	197
合 計	212

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

$$(a) \text{ 売買委託手数料} = \frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

$$(b) \text{ 有価証券取引税} = \frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

$$(c) \text{ 保管費用等} = \frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$$

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 保管費用等には、MLP投資に係る未払費用（納税見込額）を含みます。

■ 期中の売買及び取引の状況（2013年3月8日から2014年2月20日まで）

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		152,706 (3,584)	559,772 (435)	31,987 (0.01)	137,148 (856)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百口	千米ドル	百口	千米ドル
		44,694 (3,058)	95,560	3,475	7,948

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は、交換、リインベストメントオプションによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(3) ML P

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百口	千米ドル	百口	千米ドル
		133,860 (3,277)	393,940	40,621	100,076 (393)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は、分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	68,836,551千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	39,037,555千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.76

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 (2013年3月8日から2014年2月20日まで)

(1) 株 式

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
METLIFE INC	1,095	4,589,286	4,189	PPL CORPORATION	501	2,533,226	5,056
UNITED TECHNOLOGIES CORP	601	3,542,625	5,890	METLIFE INC	358	1,751,386	4,886
NEXTERA ENERGY INC	615	3,295,740	5,358	TAL INTERNATIONAL GROUP INC	245	1,209,356	4,928
ARES CAPITAL CORP	1,830	3,164,409	1,728	LOCKHEED MARTIN CORP	46	679,873	14,605
TAL INTERNATIONAL GROUP INC	682	2,883,008	4,224	EMERSON ELECTRIC CO	94	654,272	6,916
PPL CORPORATION	501	2,657,927	5,305	INTEL CORP	255	641,224	2,509
AT&T INC	691	2,451,755	3,545	MICROCHIP TECHNOLOGY INC	143	636,311	4,444
PPL CORPORATION	421	2,231,082	5,298	DIAMOND OFFSHORE DRILLING	94	583,287	6,170
WEYERHAEUSER CO	431	2,150,629	4,985	INTEGRYS ENERGY GROUP INC	90	512,552	5,684
LOCKHEED MARTIN CORP	212	2,098,628	9,873	MEDLEY CAPITAL CORP	374	490,272	1,307

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
SENIOR HOUSING PROP TRUST	382	981,093	2,567	OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	82	261,955	3,160
EXCEL TRUST INC	624	820,919	1,313	MACK-CALI REALTY CORP	40	106,115	2,652
EPR PROPERTIES	149	769,064	5,151	URSTADT BIDDLE - CLASS A	35	69,251	1,936
CAMPUS CREST COMMUNITIES INC	612	764,458	1,247	SENIOR HOUSING PROP TRUST	23	55,932	2,356
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST	267	742,154	2,779	APARTMENT INVT & MGMT CO -A	18	49,497	2,656
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	446	694,946	1,555	SPIRIT REALTY CAPITAL INC	44	45,520	1,019
AVALONBAY COMMUNITIES INC	54	668,916	12,228	HOSPITALITY PROPERTIES TRUST	14	42,181	2,836
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	338	653,087	1,931	HIGHWOODS PROPERTIES INC	8	33,280	3,735
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	211	617,582	2,922	SIMON PROPERTY GROUP INC	1	21,976	15,697
RETAIL PROPERTIES OF AME - A	385	556,253	1,441	EPR PROPERTIES	3	20,189	5,271

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(3) MLP

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ENERGY TRANSFER EQUITY LP	574	3,358,997	5,846	ENERGY TRANSFER EQUITY LP	179	1,387,458	7,727
OCH-ZIFF CAPITAL MANAGEMEN-A	2,673	2,687,198	1,005	PVR PARTNERS LP	544	1,249,882	2,294
ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	538	2,612,482	4,855	ENBRIDGE ENERGY PARTNERS LP	381	1,098,410	2,882
REGENCY ENERGY PARTNERS LP	971	2,464,018	2,537	CVR REFINING LP	389	1,032,204	2,647
TARGA RESOURCES PARTNERS LP	377	1,711,203	4,527	QEP MIDSTREAM PARTNERS LP	308	744,053	2,408
WILLIAMS PARTNERS LP	323	1,617,249	4,992	NUSTAR GP HOLDINGS LLC	298	727,308	2,437
QEP MIDSTREAM PARTNERS LP	684	1,557,196	2,274	EAGLE ROCK ENERGY PARTNERS	1,068	668,269	625
BUCKEYE PARTNERS LP	226	1,452,399	6,398	CALUMET SPECIALTY PRODUCTS	206	629,836	3,053
KINDER MORGAN ENERGY PRTNRS	155	1,320,227	8,500	ACCESS MIDSTREAM PARTNERS LP	51	279,120	5,398
DCP MIDSTREAM PARTNERS LP	278	1,302,573	4,672	OCH-ZIFF CAPITAL MANAGEMEN-A	166	230,000	1,382

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2013年3月8日から2014年2月20日まで）

期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産の明細（2014年2月20日現在）

(1) 外国株式

銘	柄	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	千米ドル	千円		
AT&T INC		6,305	20,714	2,118,443	電気通信サービス	
APPLE INC		166	8,947	915,031	情報技術	
ARES CAPITAL CORP		17,835	32,745	3,348,912	金融	
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO		980	5,239	535,800	ヘルスケア	
CENTERPOINT ENERGY INC		3,730	9,004	920,861	公益事業	
CISCO SYSTEMS INC		1,450	3,230	330,393	情報技術	
DOMINION RESOURCES INC		2,051	11,897	1,216,788	公益事業	
EMERSON ELECTRIC CO		570	3,606	368,825	資本財・サービス	
FREEPORT-MCMORAN COPPER		2,330	7,728	790,404	素材	
GOLUB CAPITAL BDC INC		4,094	7,595	776,771	金融	
GREAT PLAINS ENERGY INC		2,790	7,167	733,021	公益事業	
INTEL CORP		5,060	12,397	1,267,841	情報技術	
INTEGRYS ENERGY GROUP INC		1,020	5,694	582,392	公益事業	
INTERNATIONAL PAPER CO		642	3,128	319,966	素材	
JOHNSON & JOHNSON		453	4,151	424,552	ヘルスケア	
KIMBERLY-CLARK CORP		1,410	15,337	1,568,615	生活必需品	
LOCKHEED MARTIN CORP		1,660	26,999	2,761,279	資本財・サービス	
MEDLEY CAPITAL CORP		9,350	13,361	1,366,444	金融	
MERCK & CO. INC.		2,420	13,319	1,362,203	ヘルスケア	
METLIFE INC		10,546	31,659	3,237,836	金融	
MICROSOFT CORP		2,300	8,627	882,313	情報技術	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC		1,710	7,677	785,218	情報技術	
NRG YIELD INC-CLASS A		930	3,422	350,026	公益事業	
NEXTERA ENERGY INC		703	3,750	383,583	公益事業	
NEXTERA ENERGY INC		5,767	34,951	3,574,505	公益事業	
PPL CORPORATION		3,949	20,619	2,108,788	公益事業	
PAYCHEX INC		1,558	6,469	661,661	情報技術	
PFIZER INC		2,350	7,397	756,573	ヘルスケア	
PROCTER & GAMBLE CO/THE		910	7,110	727,215	生活必需品	
REGAL ENTERTAINMENT GROUP-A		11,505	21,825	2,232,060	一般消費財・サービス	
TAL INTERNATIONAL GROUP INC		4,371	19,430	1,987,195	資本財・サービス	
UNITED TECHNOLOGIES CORP		5,639	36,584	3,741,520	資本財・サービス	
VERIZON COMMUNICATIONS INC		3,540	16,471	1,684,552	電気通信サービス	
WEYERHAEUSER CO		4,202	23,137	2,366,309	金融	
合 計		株 数 ・ 金 額	124,303	461,405	47,187,914	
		銘 柄 数 <比率>	34	—	<52.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄のく>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	口数	期 末	
		評 価	額
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	千米ドル	千円
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	1,927	5,735	586,553
AVALONBAY COMMUNITIES INC	532	6,839	699,503
CAMPUS CREST COMMUNITIES INC	5,970	5,522	564,807
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	1,276	975	99,722
EPR PROPERTIES	1,454	7,486	765,625
EQUITY RESIDENTIAL	420	2,456	251,234
EXCEL TRUST INC	6,085	7,552	772,391
HIGHWOODS PROPERTIES INC	927	3,449	352,748
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST	2,521	6,668	682,022
INLAND REAL ESTATE CORP	4,002	4,251	434,757
LIBERTY PROPERTY TRUST	599	2,213	226,397
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	4,351	7,139	730,206
RETAIL PROPERTIES OF AME - A	3,759	5,127	524,422
SENIOR HOUSING PROP TRUST	3,583	7,579	775,179
SIMON PROPERTY GROUP INC	140	2,242	229,342
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	6,725	7,378	754,562
合 計	口数・金額 銘柄数<比率>	44,278 16	82,619 — <9.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(3) MLP

銘柄	当 期 末		
	口 数	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	千米ドル	千円
ACCESS MIDSTREAM PARTNERS LP	820	4,666	477,255
BUCKEYE PARTNERS LP	2,150	15,793	1,615,242
CRESTWOOD MIDSTREAM PARTNERS	3,836	8,980	918,478
DCP MIDSTREAM PARTNERS LP	2,630	12,850	1,314,187
DELEK LOGISTICS PARTNERS LP	361	1,203	123,063
ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	5,044	27,240	2,785,865
ENERGY TRANSFER EQUITY LP	7,900	33,725	3,449,065
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	1,830	12,092	1,236,714
EXTERRAN PARTNERS LP	2,845	8,272	845,993
GENESIS ENERGY L.P.	505	2,674	273,521
GLOBAL PARTNERS LP	1,064	4,134	422,807
KINDER MORGAN ENERGY PRTRNS	2,197	17,208	1,759,910
LEHIGH GAS PARTNERS LP	2,364	6,217	635,848
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	720	4,938	505,058
MARKWEST ENERGY PARTNERS LP	1,150	8,084	826,801
OCH-ZIFF CAPITAL MANAGEMEN-A	25,069	34,244	3,502,159
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP	1,031	5,531	565,704
QEP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,758	8,772	897,125
REGENCY ENERGY PARTNERS LP	9,140	24,604	2,516,341
SOUTHCROSS ENERGY PARTNERS L	1,905	3,324	339,972
SUMMIT MIDSTREAM PARTNERS LP	3,330	12,953	1,324,760
SUSSER PETROLEUM PARTNERS LP	340	1,201	122,887
TC PIPELINES LP	2,396	11,235	1,149,035
TARGA RESOURCES PARTNERS LP	3,543	19,093	1,952,643
WESTERN GAS PARTNERS LP	475	2,973	304,079
WESTERN REFINING LOGISTICS L	821	2,360	241,458
WILLIAMS PARTNERS LP	3,070	15,205	1,555,087
WORLD POINT TERMINALS LP	6,214	12,870	1,316,217
合 計	口 数 ・ 金 額	96,515	322,453
	銘 柄 数 <比 率>	28	—
			<37.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注3) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年2月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式 投 資 証 券	47,187,914	51.9
M L P	8,449,478	9.3
コー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	32,977,287	36.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,346,102	2.5
	90,960,781	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (88,982,827千円) の投資信託財産総額 (90,960,781千円) に対する比率は97.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは1米ドル=102.27円です。

■特定資産の価格等の調査 (2013年3月8日から2014年2月20日まで)

該当事項はありません。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2014年2月20日
	円
(A) 資 産	91,817,072,132
コー ル ・ ロ ー ン 等	1,783,913,462
株 式 (評 価 額)	47,187,914,191
投 資 証 券 (評 価 額)	8,449,478,427
M L P (評 価 額)	32,977,287,745
未 収 入 金	1,125,569,967
未 収 配 当 金	292,907,802
未 収 利 息	538
(B) 負 債	2,663,181,843
未 払 金	858,984,000
未 払 解 約 金	480,845,885
そ の 他 未 払 費 用	1,323,351,958
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	89,153,890,289
元 本	73,090,543,573
次 期 繰 越 損 益 金	16,063,346,716
(D) 受 益 権 総 口 数	73,090,543,573口
1万口当たり基準価額 (C/D)	12,198円

<注記事項>

- (注1) 元本の状況
 設定時元本額 12,929,802,749円
 期中追加設定元本額 104,527,602,646円
 期中一部解約元本額 44,366,861,822円
- (注2) 期末における元本の内訳
 LM・アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型) 39,835,106,099円
 LM・アメリカ高配当株ファンド (年2回決算型) 24,759,978,852円
 LM・アメリカ高配当株 (毎月分配型) (適格投資家専用) 6,731,321,845円
 LM・アメリカ高配当株ファンド (3ヵ月決算型) 1,764,136,777円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2013年3月8日 至 2014年2月20日
	円
(A) 配 当 等 収 益	3,502,455,592
受 取 配 当 金	3,502,011,263
受 取 利 息	444,329
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	10,418,309,750
売 買 益	13,420,678,772
売 買 損	△ 3,002,369,022
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,331,752,198
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	12,589,013,144
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,575,166,556
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 7,100,832,984
(G) 計 (D + E + F)	16,063,346,716
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	16,063,346,716

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

当ファンドの信託金の限度額を3,000億円から3兆円に引き上げました。

(変更日：平成25年7月11日)